

産業建設部（地域振興課・地域整備課）

問 地域再生可能エネルギー導入促進事業にかかるゾーニングマップから、太陽光パネル等に係る条例設置と今後の進め方について問う。

答 太陽光、風力発電に係るゾーニングマップの仕上げとして、今後はパブリックコメントを予定している。再生可能エネルギーの適切な導入に係る条例を令和5年度中に制定していきたい。また、2030年の再生可能エネルギー導入目標に向け公共施設、事業所、個人住宅への太陽光発電の設置にむけ導入促進を図っていきたい。

問 令和元年度に創設された森林環境譲与税について、基金として積み立てるだけでなく、災害対応も含め今後どのように活用されていくか問う。

答 銀寄苗のサブリガード補助、広葉樹の里山再生事業に加え、新たに住民の方が利用される道沿い等の危険木の伐採等を予定し、広く住民の皆さんへの効果が出るように考えている。

問 農空間整備調査研究事業について、どのような調査をし、どの様に進められるのか問う。

答 令和5年度初めから全農地所有者への意向調査を行い、本町に合った、また、農地所有者の意向を踏まえた農空間の在り方を調査していくものである。その中で公的な農業組織、あるいは地域の営農組織がよいのか、調査を踏まえて分析していきたい。また、農業経営が成り立つことも併せて考えていきたい。

問 豊能郡環境施設組合がある以上、負担金の支払いは適正と考えるが、組合の解散についての考えを問う。

答 豊能郡環境施設組合の解散にあたっては課題がある中、解散の話までは行っていない状況である。一方の構成町の政策的なところからダイオキシンの処理の場所が決定していないところで延びている。組合議会でも解散に向けて協議は必要であると話が出ている。事務局と両町が充分話し合ったうえで、どの様に進めて行くか今後協議していく。

教育委員会（学校教育総務課・生涯学習課）

問 ささゆり学園における防犯対策の取組みについて、どの様にされているのか問う。

答 駐車場に入る第1正門と校舎内に入る第2正門があり、特に第2正門については来客者について事前に学校から警備に伝え、急遽の来客については警備から連絡を受け対応している。また、秋休みに教職員全員で校舎全体を使い不審者対応訓練を実施している。

問 ICT支援員について効果が上がったとし、支援員の配置を減額されているが、状況を問う。

答 この2年間で教職員の基礎技術がアップし、授業支援体制の確立ができた。教職員の知識も増え、次は何をすべきかこの一年実施をしたうえで、学校ICT運営協議会で必要性を鑑みて、令和6年度体制をどうするか考えていきたい。

問 放課後居場所づくり推進事業の見直しとされている、どの様にされるのか問う。

答 放課後居場所づくりをこれまで月・水・金曜日としていたのを、放課後居場所づくり事業を月・金曜日とし、児童館活動を水・木曜日と充実をめざすために見直しを行ったものである。

問 能勢人形浄瑠璃創造発信事業において、PR活動はどのような対象地域でどのような形で行っていくのか問う。

答 一番のメインとなる浄瑠璃月間の催しでは、ホームページはもとより、新たな試みでは、浄瑠璃シアター30周年、人形浄瑠璃デビュー25周年の時でもあり、阪急電車のハブ駅に大型のポスターを掲示していきたい。

引き続き3月20日に委員会を開催し、「能勢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」及び、「令和5年度能勢町国民健康保険特別会計予算」、「令和5年度能勢町後期高齢者医療特別会計予算」、「令和5年度能勢町介護保険特別会計予算」、「令和5年度能勢町国民健康保険診療所特別会計予算」、「令和5年度能勢町水道事業会計予算」、「令和5年度能勢町下水道事業会計予算」の内容を審議し、それぞれの質疑の後、討論はなく、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

*義務教育学校とは……

従来の小学校と中学校の枠組みを超えて、一つの学校になっており、前期課程を1年生から6年生、後期課程を7年生から9年生とする新しい学校の形です。